

# 解 答 速 報



## 東京医科大学 一般選抜



1  
a.[1] ③ b.[2] ③ c.[3] ④ d.[4] ① e.[5] ② f.[6] ④ g.[7] ④ h.[8] ①

2.  
a.[9] ⑤ [10] ①  
Equal opportunities would allow everyone to pursue their dreams.  
b.[11] ② [12] ①  
A loud complaint regarding noise in the library came to my attention.  
c.[13] ① [14] ③

With the bus drivers on strike, many people had to get to work using alternative means of transportation.  
d.[15] ② [16] ③  
Last year saw heavy rains which caused floods in the town.  
e.[17] ① [18] ④

Many people fail to live up to their potential, but just as many push themselves to go beyond it.

3  
[19] ② [20] ① [21] ① [22] ① [23] ② [24] ④  
[25] ⑥ [26] ④ [27] ② [28] ④ [29] ②

4  
[30] ④ · ⑦ · ⑪ · ⑫ [31] ① [32] ② [33] ② [34] ④  
[35] ① [36] ③ [37] ③ [38] ② [39] ② [40] ② [41] ② [42] ④

## 【講評】

### 《大問別分析》

#### 第1問・第2問（語彙・文法・語句整序）

exposure、drastic、identical など、医学部受験生として必須の標準的語彙が出題されました。前置詞問題（over lunch）やコロケーション（credit for）も定番の出題です。昨年度同様、標準的な単語帳・熟語帳レベルの習得が不可欠です。

#### 第3問（長文読解）

日本の「ひきこもり」問題を扱った社会的テーマの英文でした。昨年度の「脳損傷患者の意識」という医学的内容と比較すると、身近なテーマで読みやすい印象です。空所補充・内容一致ともに標準的な出題でした。

#### 第4問（長文読解）

ジャガイモ摂取と2型糖尿病の関連を調査した医学研究論文でした。昨年度と比較すると専門用語がやや多いものの、論旨は明快です。研究の目的・方法・結果・考察という構成を意識して読む力が求められました。

### 《全体傾向》

26年度入試は、大問4題構成という昨年度の形式を踏襲しました。ただし、昨年度にあった和訳問題が廃止され、全問マークシート形式となった点が最大の変更点です。全体として基礎から標準レベルの語彙力・文法力を問う出題であり、奇をてらった問題は見られませんでした。

### 《目標得点率と対策》

全体として難問奇問は少なく、基礎力の完成度が点数に直結します。語彙・文法問題での取りこぼしを防ぎ、長文の文脈を正確に把握できれば、合格ラインは75%、安全圏としては80%以上を目指したいところです。

対策としては、基礎的な文法・語彙の徹底に加え、医療系テーマの長文に数多く触れること、そして長文の論理展開に慣れておくことが重要です。



メルマガ登録（無料）またはLINE公式アカウント友だち登録（無料）で全教科閲覧できます！  
メルマガ登録は左のQRコードから、LINE友達登録は右のQRコードから行えます。



<p><b>渋谷校</b> ☎ 0120-142-760 東京都渋谷区桜丘町 6-2</p>	<p><b>名古屋校</b> ☎ 0120-148-959 名古屋市中村区名駅 2-41-5 CK20 名駅前ビル 2F</p>	<p><b>大阪校</b> ☎ 0120-142-767 大阪府吹田市広芝町 4-3-4 江坂第1ビル 3F</p>
<p>個別専門館 <b>麹町FC校</b> TEL：03-6272-4175 東京都千代田区二番町 8-20</p>	<p>提携校 <b>医学部特訓塾</b> TEL：03-6279-9927 東京都杉並区阿佐谷南 3-37-2 第二大同ビル 2F</p>	